

写真でみる東海丘陵湧水湿地群の貝類

Mollusks in Tokai Hilly Land Spring-fed Mires

川瀬基弘

愛知みずほ大学人間科学部

Motohiro KAWASE

Faculty of Human Sciences, Aichi Mizuho College

キーワード：東海丘陵湧水湿地群，貝類，ミズコハクガイ，湿地

Keyword : Tokai Hilly Land Spring-fed Mires, Mollusks, *Gyraulus soritai*, Wetland

生態写真について

矢作川流域に位置する東海丘陵湧水湿地群（矢並湿地，上高湿地，恩真寺湿地）は2012年7月3日，ラムサール条約登録湿地として認定された。これらの湿地には，ミカワシオガマ，ミカワバイケイソウ，シラタマホシクサ，シデコブシ，マルミスブタ，ヒメビシ，ミコシギク，ミズトンボなどの絶滅危惧植物をはじめとする稀少生物が多数棲息している。この湿地群に生息する貝類については，筆者によりまとめた報告がなされた（川瀬，2016）。しかしその際には，現地調査が最優先されたため，貝類の写真については，簡易写真，室内で撮影された生体写真や標本写真が含まれ，限られた時間において現地での生態写真を十分に撮影することが出来なかった。

その後の継続調査においては，現地での生態写真撮影を優先し全種の生態写真の撮影に成功したので，ここにポスターとして紹介したい。ポスターは最大でA1サイズ縦型（594 mm × 841 mm）での印刷を想定して写真の解像度を調整した。

RL（レッドリスト）の評価について，全国のカテゴリーは環境省（2019）を，愛知県のカテゴリーは愛知県（2015）に従った。

湿地の位置図については豊田市役所環境政策課のホームページ（http://www.ramsarsite.jp/jp_44a.html）掲載の図に加筆した。

謝辞

なごや生物多様性センターの西部めぐみ氏には現地調査にご協力いただいた。調査許可申請においては豊田市自然観察の森の職員の方々にお世話になった。豊田市役所環境政策課の野口友裕氏には，湿地位置図の使用許可を頂いた。ここに記して以上の方々に御礼申し上げる。

引用文献

- 愛知県（2015）：第三次レッドリスト「レッドリストあいち2015」，<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/sizen-ka/shizen/yasei/redlist/> [閲覧日：2020/2/27]
 環境省（2019）：環境省レッドリスト2019の公表について，<https://www.env.go.jp/press/106383.html> [閲覧日：2020/2/27]
 川瀬基弘（2016）：東海丘陵湧水湿地群に生息する貝類。矢作川研究，20，13-16.

東海丘陵湧水湿地群に棲息する貝類

東海丘陵湧水湿地群

★**矢並湿地**: 東経137.216366° 北緯35.083808°
標高 111~168 m, 面積 5.13 ha

★**上高湿地**: 東経137.241777° 北緯35.121228°
標高 190~244 m, 面積 5.45 ha

★**恩真寺湿地**: 東経137.246025° 北緯35.117694°
標高 194~254 m, 面積 11.92 ha



ヒラマキミズマイマイ



ウエジマメシジミ



ナガオカモノアラガイ



ヒメヒラマキミズマイマイ



ナタネキササナギガイ



カワコザラガイ



ミズコハクガイ



カワコザラガイ



ウエジマメシジミ



ナガオカモノアラガイ



ナタネキササナギガイ



カワコザラガイ



ヒメモノアラガイ



ミズコハクガイ

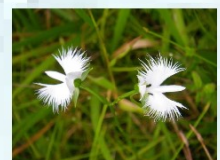


ヒラマキミズマイマイ

表. 東海丘陵湧水湿地群に生息する貝類 (生息を確認した湿地に○を付した)

No.	和名・学名	RL ランク		湿地名		
		全国	愛知県	矢並	上高	恩真寺
1	ヒメモノアラガイ, <i>Fossaria ollula</i> (Gould, 1859)			○		
2	ヒラマキミズマイマイ, <i>Gyraulus chinensis</i> Dunker, 1854	DD	NT			○
3	ヒメヒラマキミズマイマイ, <i>Gyraulus</i> sp.	EN		○	○	
4	ミズコハクガイ, <i>Gyraulus soritai</i> Habe, 1976	VU	VU	○	○	○
5	カワコザラガイ, <i>Laevapex nipponica</i> (Kuroda, 1947)					○
6	ナタネキササナギガイ, <i>Vertigo eogea</i> Pilsbry, 1919	VU	VU	○	○	○
7	ナガオカモノアラガイ, <i>Oxyloma hirasei</i> (Pilsbry, 1901)	NT	NT	○		
8	ウエジマメシジミ, <i>Pisidium (Odhneripisidium) uejii</i> Mori, 1938			○		

EN: 絶滅危惧 I B類, VU: 絶滅危惧 II類, NT: 準絶滅危惧, DD: 情報不足



ヒラマキミズマイマイ

ヒメヒラマキミズマイマイ

ミズコハクガイ

ヒメモノアラガイ

ヒラマキミズマイマイ

制作: 川瀬基弘